

# プラネタリウム 年間ガイド

## ★ファミリーアワー

幼児から小学校低学年のお子さま連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもでかけます。初めてプラネタリウムをご覧になるという方にもおすすめです。

日時によっては、子ども会などでの団体予約も可能です。詳しくはお問い合わせください。

4/ 1 ~ 6/ 8 『わくわく！うちゅう旅行』

6/14 ~ 9/15 『いるか座ものがたり』

9/20 ~ 3/22 『太陽系アドベンチャー』

3/24 ~ 『わくわく！うちゅう旅行』

## ★その他

その他に、市内や近郊を中心とした、幼児、小4、小6、中学生団体むけの学習投影、字幕付きプラネタリウムなど、様々な投影がございます。詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.ncsm.city.nagoya.jp/>

## ★投影基本パターン

(投影時間は約 50 分間です)

	10:00	11:20	12:40	14:00	15:20	16:40
日曜日・祝日	一般	ファミリーアワー	一般	ファミリーアワー	一般	一般
土曜日	一般	一般	一般	ファミリーアワー	一般	一般
平日	学習 一般	学習 一般	学習 一般	一般	一般	一般

- ★学校の長期休業日等はスケジュールが異なります。
- ★都合により内容変更や休演の場合があります。
- ★詳細は当館ウェブサイトの「投影スケジュール」をご確認ください。



## ★インフォメーション

2025.4 ~ 2026.3

### 観覧料

種類	区分	展示室とプラネタリウム	展示室のみ
観覧券 (当日1回)	一般	800円	400円
	高大生	500円	200円
	名古屋市内在住 65歳以上の方	200円	100円
	中学生以下	無料	
	団体割引	有料30名以上1割引・有料100名以上2割引	
定期観覧券 (1年間有効)	一般	3,200円	1,600円
	高大生	2,000円	800円
	名古屋市内在住 65歳以上の方	1,000円	500円

高大生(高校生・大学生)は学生証の提示が必要です。名古屋市内在住の65歳以上の方は敬老手帳の提示が必要です。特別展など別料金が必要な場合があります。

オンライン購入、  
団体予約はこちら



### 展示室観覧時間

午前9時30分~午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

### 休館日

毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)  
毎月第3金曜日(祝日の場合は別日)  
年末年始(12/29~1/3)  
※上記以外の休館日やプラネタリウムの休演につきましては、  
当館ウェブサイトをご確認ください。

## 天体観望会のお知らせ

### ★市民観望会★ <夜間・事前申し込み制>

プラネタリウムでの講座の後、天文台と「星のひろば」でその時々  
の見ごろの天体をご覧いただけます。

### ★昼間の星をみる会★ <入館者対象・自由参加>

望遠鏡を使うと昼間でも星が見られます。80cm  
大望遠鏡で青空の中の星をお楽しみください。

開催日などの詳しい情報はこちら▶



〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号  
(芸術と科学の杜・白川公園内)

TEL: 052-201-4486 FAX: 052-203-0788

TEL: 052-231-9771 (団体用)

<https://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



光学式プラネタリウムによる限りなく本物に近い星空。デジタル式プラネタリウムによる迫力ある宇宙体験。天文現象や最新研究データの可視化。そして専門学芸員による生解説をお楽しみください。

2025.4 ~ 2026.3

世界最大級 35m 水平ドーム 350 席のリクライニング&回転シート



「NTP ぶらねっと」は  
プラネタリウムドームの愛称です

NTP ぶらねっと  
PLANETARIUM

## ★ 一般投影

今夜の星の探し方から、その時々天文現象、天文や宇宙の様々な話題等を、月替わりで取り上げます。一般の方向けに、専門の学芸員が生で解説します。

### 4月『土星の環が消えた!』 4/10 ~ 5/8

土星の環の見え方は年々変わります。3月24日には地球に、5月7日には太陽に対して環が真横になり、ほとんど見えなくなります。見え方が変わる仕組みや、見ごろの時期などをお話します。

### 5月『星座と星宿』 5/9 ~ 6/6

メソポタミアから今に至る星座の歴史とは別に、東アジアには星宿という文化がありました。月の通り道を二十八宿に分け、全天に散りばめられた星宿。奈良のキトラ古墳内部にも描かれました。

### 6月『ブラックホール』 6/7 ~ 7/17

天の川銀河の中心には超大質量ブラックホールがあり、おとめ座銀河団にあるM87銀河に続いて、ブラックホールシャドウの撮影に成功しています。ブラックホール研究の最先端を紹介します。

### 7月・8月『めざせ! 月面着陸』 7/19 ~ 9/6

21世紀の月面探査は、目的を絞った無人着陸が主流になっています。月の裏側や極域への着陸やサンプルリターン、日本のピンポイント着陸、民間機の挑戦など各国がしのぎを削っています。

### 9月『スマホで楽しむ星空』 9/7 ~ 9/30

スマホカメラの技術は大いに進化し、星空を手軽に撮影できるようになりました。便利な星空アプリやネット上の情報にもその場でアクセスできます。スマホを使った星空の楽しみ方をまとめます。

### 10月『シドニーの星空 ~姉妹都市提携45周年記念~』

10/1 ~ 10/30

名古屋市とシドニー市が姉妹都市になって45周年を記念して、シドニーの星空をプラネタリウムで再現します。名古屋からは見られない南十字星やマゼラン雲など、南天の星空をお楽しみください。

### 11月『ジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡』

10/31 ~ 12/2

2021年に打ち上げられたジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡は、地球から150万kmも離れた地点で次々と成果を出しています。打ち上げからの経緯と美しい画像、科学成果を見てみましょう。

### 12月『太陽系に生命を探す』 12/3 ~ 1/6

太陽系の中での生命探査といえば火星が思い浮かびますが、実は太陽からずっと遠く寒いはずの木星や土星付近にも生命が存在する可能性があります。大型惑星の衛星の生命探査が始まっています。

### 1月・3月『こいぬ座物語』 1/7 ~

古代から人々は星空を見上げてあれこれ空想をふくらませ、さまざまな物語を作ってきました。凍てついた冬の夜空に、ちょっとさみしそうに輝く、こいぬ座の物語を紹介します。

#### プラネタリウム休演のお知らせ

プラネタリウムは機器更新のため2026年1月20日~3月18日の期間、休演する予定です。詳しくは当館ウェブサイトでお知らせします。

## ★ 夜間投影 (18:30 ~ 19:30\*)

— 申込制 —

夜6時半から\*の大人限定の投影です。七夕やお月見など、その時々になんだ天文の話題を取り上げます。各回のテーマをご確認の上、お申し込みください。

人数: 350人 料金: 700円

対象: 高校生以上限定です。中学生以下は乳幼児を含めて入場できません。

申込: ① 往復はがき  
催し名、開催日、代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数(5名まで)、返信あて名を記入して、名古屋市科学館「〇月〇日の夜間投影」係までお申し込みください。

② インターネット申し込み  
名古屋市電子申請サービスより「キーワード検索」にて「夜間投影」と入力してください。

<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya>



☆ 応募者多数の場合は抽選になります。

「夜間投影のテーマ」	開催日	受付開始日 ~ 申込締切日 (必着)
「プラネタリウム100周年フィナーレ」	5月24日(土)*	4/8 ~ 4月29日(火)
「七夕の夜」	7月6日(日)	5/20 ~ 6月10日(火)
「さまざまな波長でみる宇宙」	8月9日(土)	6/24 ~ 7月15日(火)
「旧暦七夕の夜」	8月29日(金)	7/15 ~ 8月5日(火)
「お月見の夜」	10月5日(日)	8/19 ~ 9月9日(火)
「クリスマスの夜」	12月24日(水) 12月25日(木)	11/5 ~ 11月26日(水) 11/5 ~ 11月26日(水)

\* 5月24日の夜間投影のみ、19:00 ~ 19:50 となります。

★ 星とあなたをつなぐ場所 ★

名古屋市科学館・プラネタリウム

